

令和4年 第14回

江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：令和4年7月26日（火）午後1時30分

場 所：教育委員会室

教育長	蓮沼千秋
教育長職務代理者	井戸道代
委員	平井俊一
委員	天野安喜子
委員	庭野正和

事務局	教育推進課長	飯田常雄
	学務課長	大關一彦
	教育指導課長兼教育研究所長	
		佐藤嘉弘
	学校施設課長	八木邦夫
	統括指導主事	百々和世
	統括指導主事	千葉一知

書記	教育委員会事務局	
	教育推進課庶務係長	杉浦佳之
	同 主査	志村一彦

蓮沼教育長	開会時刻 午後１時３０分 ただいまから、令和４年第１４回教育委員会定例会を開催します。 それでは、日程第１、署名委員を決定します。平井委員と庭野委員にお願いします。 続いて、日程第２、議案の審議にまいります。 第２６号議案「東京都 図画工作研究大会 城東大会 開催に伴う教育委員会後援名義の使用承認について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。
佐藤教育指導課長	お手元の資料をご確認いただきながら、説明させていただきます。 東京都図画工作研究会より、令和４年１２月９日（金）に実施される、第６０回東京都図画工作研究大会城東大会について、後援名義の使用の申請がございました。申請があった東京都図画工作研究会は、東京都各区市町村の教育研究会図工部、図工部員及び東京都公立小学校の図工専科教員によって組織され、小学校図工教育における研究及び研修を行っている組織でございます。本大会につきましては、平成２５年度に本区の後援名義の申請実績がございましたが、当時は第６６回全国造形教育研究大会東京大会との共同開催であったため、単独開催での後援名義の申請がなされるのは今回が初めてとなります。 なお、平成２５年度の大会の会場は江戸川区ではございませんでした。大会は会場校において公開授業を行い、その後、分科会及び全体会を行います。分科会では各区の代表が研究発表を行い、これについて指導公表を受けます。全体会ではパネルディスカッションを中心に実施いたします。公開授業につきましては、下鎌田小学校の図工科の授業を参加者に公開いたします。分科会における研究発表及び全体会におけるパネルディスカッションについて江戸川区の教員が登壇する予定となっております。 なお、本大会における新型コロナウイルス感染症対策は、今後の感染状況を加味して段階的に対応の実施を検討いたします。参加者の不織布マスク着用、アルコール消毒、検温、換気等の感染症対策を基本として、授業形態及び参観形態の検討、協議会の実施方法の検討、参加者の人数制限、リモート会議の活用などにつきまして、必要に応じて検討することとなります。 以上のとおり、主催団体、開催の目的はもっぱら教育に関するものであり、感染症対策も十分に講じられていることから、後援名義の使用を承認していただきたいと考えているところでございます。ご審議のほど、よろしくお願い

	い申し上げます。
教 育 長	この件に関しまして、質問、意見等ございますか。
庭 野 委 員	城東ブロックではありますが、図工科の先生方が皆江戸川区に集まって、下鎌田小学校での授業を参観して、その後、パネルディスカッション等を行うという内容になっておりまして、図工の先生にとっては学びの多いところではないかなというふうに考えます。コロナ禍において、どういう授業がいいのかというようなことを先生方は模索していらっしゃると思います。そういった意味でも江戸川区の取組を見ていただくというのは、下鎌田小学校だけでなく、区内の先生方、そして、城東5区にとって大変有意義だと思います。大会の会場が下鎌田ということで実行委員長や事務局長も本区の先生方がされているということで、運営面ということについても努力するというか、研究することになると思います。先生方にとって有益な会になるのではないかなと思いますので大賛成です。
教 育 長	ほかいかがでしょうか。
平 井 委 員	事業計画書にありますとおり、I T C機器を一つのツールとして、より充実した授業を展開していけるような提案をしたいということでもありますから、タブレット端末をどう活用するか非常に興味があるところで、見てみたいという気がします。賛成でございます。
教 育 長	ありがとうございます。私のほうからも一言。せっかくの機会なので、中学校の若い先生や独自採用の講師先生ともリンクして、研修のような形で、小学校ではこんなことやっているのだと何か学びのヒントや参考になれば、そういう風にしてもいいのかなと思うのですが、意外とそういう形はないですね。
教育指導課長	今大会は、参加費が低く1,000円ということできているので、研修の一環と位置付けるのは少し難しいかと。
教 育 長	どちらかという、自主研究的な位置づけですか。定例研修とかでないとし少し難しいところがある。分かりました。 他よろしいでしょうか。

	〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、第２６号議案は原案のとおり決定するということでよろしくお願いたします。 続いて、日程第３、教育関係事務報告にまいります。教育委員会後援名義の使用承認について、事務局から説明をお願いします。
飯田教育推進課 長	それでは、ご説明させていただきます。 教育委員会後援名義等使用申請一覧、Ａ４横版の資料をご覧ください。今回は２件、後援名義のご報告をさせていただきます。 １件目の事業でございますが、９回目の後援でございます。行事名、出前授業「能楽ことはじめ」、前回の教育委員会でもご報告させていただきましたが、前回３校、今回新たに３校の追加ということで改めてご報告させていただきます。申請者は、緑翔会、松山隆之様。事業目的・概要につきましては、江戸川区での能楽普及とともに、次世代を担う子どもたちに日本文化に触れる機会を提供する。ユネスコ無形文化遺産に認定されている能楽を通じて子どもたちの国際的な視野と豊かな人間性を育むというものでございます。実施日時及び会場でございます。令和４年９月２９日（木）、西葛西小学校。１１月２９日（火）に下小岩第二小学校。１２月１日（木）に第二松江小学校でそれぞれ開催をする予定でございます。事業の対象と範囲でございますが、西葛西小及び下小岩二小につきましては第６学年、第二松江小学校につきましては、全学年の児童が対象でございます。経費の徴収及び賞状副賞等はありません。 ちょっと前後するのですが、添付させていただきました企画書をご覧ください。企画書、予算書並びに感染対策につきましては資料をつけさせていただいてございます。企画書をご覧いただければと思いますが、真ん中より少し下の上ぐらいにございます、「授業計画、授業内容等について」をご覧ください。活きた教材として能楽師による口承伝承を通じ、次世代を担う子供たちが日本文化に触れる機会を提供する。合わせて新型コロナ感染症対策も行うというものでございます。 次でございますように、社会科の体験の機会といたしまして、Power Pointを活用しながら実演と講義を行うというものでございます。この資料の一番下をご覧くださいますと、第二松江小学校についてという項目がございます。こちらは、学校の閉校に伴う記念行事として行うものでございまして、ほかの学校とは異なりまして、能楽の囃子の実演をするそうでござ

	います。お囃子実演につきましては、第1学年から第6学年まで、全校児童を対象に行います。そこを5時限目に行いまして、6時限目につきましては、他校と同様に第6学年の子どもに対する実演講義を行うというような内容でございます。 それでは、資料戻りまして、最初の資料、使用申請一覧A4横版をご覧ください。 2件目の後援名義につきましては、37回目の後援名義の申請であり、区の後援も予定しております。行事名は、第39回江戸川伝統工芸展でございます。こちらは令和元年に開催をしましてから3年ぶりの開催ということで今回、申請をしていただいているものでございます。申請者は、江戸川区伝統工芸会会長、事業目的・概要につきましては、伝統工芸の保護育成と、伝統工芸作品を広く区民の方に理解し親しんでいただくための発表会ということでございます。実施日時は令和4年9月8日（木）から13日（火）、実施会場はタワーホール船堀、展示ホール1、一般区民を対象といたします。経費の徴収といたしましては、出展者に対しまして出展料ということで会員は4,000円、その他の公募の方については5,000円の出展料を徴収するものです。賞状・副賞というところにつきましては、教育委員会賞の賞状を授与する予定でございます。添付でおつけさせていただきました資料につきましては、企画書並びに予算書、前回のチラシを参考につけさせていただきました。ご説明につきましては、以上でございます。
教 育 長	この2件に関しまして、いかがでしょうか。
庭 野 委 員	1点目の能楽ことはじめの企画書に、中学校のチャレンジドリームと並行開催とに書いてありますが、具体的にどういうことなのでしょう。
教育推進課長	3校すべてで実施できるかの確認はしていませんが、当日の準備や片付けとかの会場運営等につきまして、チャレンジザドリームの中学生、大体2、3人程度がお手伝いとして能楽ことはじめの授業の補佐ということでチャレンジザドリームの生徒が手伝うというものでございます。
庭 野 委 員	では、ちょうどチャレンジザドリームの期間に当たるからやるという形ですか。
教育推進課長	能楽ことはじめの期間に、当該地域の中学校のチャレンジザドリームが

	ようど当たった場合、その学校の生徒を受け入れて、事業のお手伝いをしていただくというような形で行っているということでございます。
庭 野 委 員	ありがとうございます。 もう一つ。第二松江小学校で全学年対象にお囃子の実演を鑑賞するという ことで、予算書に一人2万円で8万円という収入ということですが、 収入先というのはどういうところからなのか、お分かりですか。子どもたち から集めるというのではなく、教育委員会からも支出はありませんよね。
教育推進課長	教育委員会からの支出は特にございません。収入、支出ともにお囃子代に 充てるものでございますけれども、学校配当予算から支出します。
庭 野 委 員	分かりました、第二松江小学校の予算ということですね。 いずれにしても、チャレンジドリームの時期とうまく重なれば、中学 生も学びになりますし、お囃子を聞くということは、大変子どもたちにとっ て貴重な体験になると思います。松山先生は本当にこの能楽を広めよう、子 どもたちに伝えたいという思いが強くて、今年は6校やるということで、本 当に意欲的だなというふうに思います。ぜひ、応援したいという気持ちでい っぱいです。
教育推進課長	講師謝金に対して、東京都が推進している事業に学校が乗ってという で、そちらで負担している可能性があります。
統括指導主事	東京都のオリパラのレガシー予算が各校に配当されていますので、そう いうものを利用している可能性もありますので、調べてからお伝えさせていた だきます。
教 育 長	ありがとうございます、都も力を入れているのだね。 ほかいかがでしょうか、伝統工芸の方はよろしいですか。
庭 野 委 員	私も楽しみにしていたのですが、春期はちょうどこれからという ときにコロナで中止となってしまいまして、今回は、ぜひこれはうまく進めて ほしいのですが、9月ですからどうなるのでしょうか、ぜひやっていた だきたいなと思います。

教育推進課長	そのときのコロナの状況によってということになるかと思いますが、現状では8月の15日頃の状況をもって最終的な判断、そのときの状況で可能であれば実施、難しければ中止ということで検討しているというふうに伺ってございます。
教 育 長	ほかは。
平 井 委 員	江戸川伝統工芸展ですが、大体何点ぐらいの出品ですか。
教育推進課長	前回令和元年に実施して開催した際の出品数は27点でございました。ご質問にはございませんが、来場者数は2,341名でした。
教 育 長	よろしいでしょうか。
	〔「なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	ほかになれば、ただいまの報告事項を了承いたします。 以上をもちまして、令和4年第14回教育委員会定例会を終了します。 閉会時刻 午後1時47分